回覧

有田市コミュニティ・スクールだより

*有田市教育委員会
R6.12.1

先生たちはどんな研修をしているの？

例年、コミュニティ・スクールや地域学校協働活動に関する研修を計画的に実施しています。前号では、学校運営協議会委員を中心にした研修会の様子をお伝えしました。今回は、7月～9月に学校の管理職や教員に行った研修の様子を一部お伝えします。

校長研修

『自分の学校のコミュニティ・スクールの状態を自己診断し、その成果と課題を他校と共有することで、よりよいコミュニティ・スクールをめざす』という目的で行いました。

グループに分かれて情報や考えを交流しました。学校運営協議会で出された意見をスクールプランや日頃の教育活動に生かしていくことが重要であると改めて確認されました。委員の人選や協議会の開催時刻に悩んでいるという意見もありました。交流から多くの気付きを得たようです。

教頭研修

『各校の学校運営協議会に関する情報を共有し考えを交流することで、コミュニティ・スクールについての認識を高める』という目的で行いました。

校長研修と同じく、グループ協議から全体交流を行いました。学校や地域の課題から話し合いを進めて解決策を考えていくのが学校運営協議会であると確認されました。保護者への周知が難しい、地域コーディネーターをまだ上手く活用できていないなどの悩みに対して、「うちではこうしている」というような解決に向けての意見も出されました。

教員研修

『「社会に開かれた教育課程」を支える制度としてのコミュニティ・スクールと地域学校協働活動について、自分の学校の取組とも照らし合わせながら理解する』という目的で行いました。

学校単位で研修を行いました。地域と連携・協働する意味や意義を各校の活動の写真も紹介しながら確認しました。実際の各学校運営協議会の様子や出された意見から、コミュニティ・スクールの仕組みについて理解を図りました。さっそく研修したことを授業に生かしていこうとする先生もいました。